

# 一般質問・発言通告書

発言順位 11 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

平成28年11月29日

三島市議会議員 松田 吉嗣 様

三島市議会議員 6番 村田 耕一



質問事項 1	学校給食費の公会計化と学校トイレ洋式化整備事業
具体的内容	
<p>文部科学省は2016年6月13日に「次世代の学校指導体制にふさわしい教職員の在り方と業務改善のためのタスクフォース」による報告書「学校現場における業務の適正化に向けて」を出し、その中で学校給食費などの学校徴収金会計業務の負担から教員を解放するとの項目がありますが、当局の見解を伺う。また文部科学省では公立小中学校施設のトイレの状況調査が初めて実施され、11月10日に公表されました。三島市における整備状況とこれからの推進計画について伺う。</p>	
1. 平成27年度給食費滞納件数と滞納額を伺う。	
2. 現状の徴収方法はどうか、公会計化を検討すべきではないか。	
3. 当市における小中学校トイレ洋式化等整備状況はどうか。	
4. 重点優先施策としてトイレの早期整備計画を策定し直すべきではないか。	
質問事項 2	職員の労務管理と職場環境
具体的内容	
<p>先の文部科学省通知の中に学校現場において「長時間労働を是正し、勤務時間管理の適正化を推進する」とあります。幼稚園、小中学校に勤務する三島市職員の労務管理と職場の環境について伺います。</p>	
1. 幼稚園、小中学校の市職員の勤務時間管理はどうか、また残業規定はあるか。	
2. その職員の勤務時間の把握はしているか。	
3. 労働時間を可視化して対策をとる必要があると思うがどうか。	
4. 幼稚園教諭の職場環境はどうか。	
質問事項 3	高齢者バス等利用助成券交付事業の拡充
具体的内容	
<p>最近の報道では高齢者の交通事故の増加をあげています。現状は暮らしの中で車に乗らざるを得ないとの状況があります。当市では70歳以上の三島市居住者の申請者に対して1乗車100円分として利用できる助成券を1年に1回30枚配布しております。この制度の拡充により公共交通の利用をすすめて車の使用を減らすことができないかを伺う。</p>	
1. 平成27年度は申請者8,386人、利用額17,526,400円とあり、申請者は対象者の約39.55%、利用額は申請者1人当たりになると2,000円程度である。まず地域別（北上、錦田、中郷、旧市内）年齢別、男女別申請者の割合を伺う。次に利用率が低いことについての見解を伺う。	
2. 申請者を70歳以上の免許証を所有しない人に限定して、その拡充を要望するが見解を伺う。	